

愛媛県公立小中学校事務研究大会（八幡浜大会）代替紙面発表

- 1 大会テーマ 学校力を高める学校事務の在り方
サブテーマ ～マネジメント機能の強化と業務改善～
- 2 目 的 子どもたちの豊かな学びを実現するため、学校は豊富な知識や経験を持つ多様な人材との連携を強化し、高い教育力を持つ組織となることが求められている。本大会では、事務をつかさどる事務職員として学校の総合的なマネジメント機能の強化と業務改善につながる仕組みを構築し、学校運営に主体的に参画することで、学校力を高める学校事務の在り方を追究する。
- 3 方 法 愛教研事務職員部 ホームページ掲載
http://aikyoken.just-size.net/cms/html/modules/pico12/index.php?content_id=38
- 4 期 日 令和4年8月22日（月）～令和4年12月31日（土）
- 5 全 体 会

担当支部	大洲・喜多支部
年次別課題	マネジメント機能の強化により改善していく仕組みづくり
テーマ設定の理由	平成31年3月18日 文部科学事務次官通知の「学校における働き方改革に関する取組の徹底について（通知）」において、事務職員は総務・財務等に通じる専門職として、学校運営事務に関してより広い視野に立ち、教頭とともに校長を補佐する役割を果たすことが期待されている。 また愛媛県では平成30年3月に愛媛県教育委員会教育長通知「公立小学校、中学校の事務職員の職務についての一部改正について」により職務内容基準表の一部が改正された。 その内容からも、私たち事務職員は、主体的・積極的に学校運営に参画することが求められており、地域長のリーダーシップのもと、個々の資質・能力の向上と共同学校事務室の組織力を強化させ、教育目標達成のために寄与していかなければならない。 愛媛県の事務職員の重要なミッション「愛顔あふれる子どもの育ちを支援する」を実現させるためには、学校の経営資源を有効に活用するリソースマネージャーとして専門性を発揮し、教育活動を支えることが重要であると考え。そして、共同学校事務室においては、継続的に人材育成を図りながら、組織力を生かしたマネジメント機能の強化と業務改善が必要となることから、教育現場で求められている事務職員と共同学校事務室の役割を自覚し、学校運営に寄与するための地道な研究と実践が、子どもたちの愛顔と学校事務の未来を切り拓くと考え、このテーマを設定した。

研究責任者	大洲市立大洲東中学校 事務係長 有友 光生
助言者	南予教育事務所 次長 三好 久子

6 分 科 会

【第1分科会】

担当支部	新居浜支部
研究主題	学校力を高める学校事務の在り方 ～事務職員からのアプローチ、マネジメント機能の強化を目指して～
研究のねらい	事務職員の専門性を生かし校長のマネジメントを支える仕組みを充実させることにより、学校のマネジメント機能の強化を図る。
研究責任者	新居浜市立西中学校 事務係長 森 明夫
助言者	新居浜市立別子中学校 校長 高須賀 美雪

【第2分科会】

担当支部	東温・上浮穴支部
研究主題	学校力を高める学校事務の在り方 ～構成校から信頼される共同学校事務室の組織づくり～
研究のねらい	学校力の向上を図るため、安定した学校事務を行う。
研究責任者	東温市立拝志小学校 主事 岡崎 朋子
助言者	東温市立重信中学校 事務長 渡部 誠一